

# 記入例

(様式 1-1)

## 平成29年度 緑いきいき助成金 申込書

社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会会長

平成29年4月6日

ふりがな	まるまるぐるーぷ	整理番号		
団体名	〇〇グループ			
代表者	ふりがな	しみん ぼらたろう	電話番号	
	氏名	市民 ポラ太郎	FAX番号	
	住所	〒000-0000 △△△市△△△区△△山11-12-13		
会計責任者	ふりがな	くみん ぼらみ	ふりがな	よこはま みどり
	氏名	区民 ポラ美	氏名	横浜 緑
	住所	〒000-0000 △△△市△△△区△△△町1-2-3	住所	〒000-0000 △△△市△△△区△△田4-5-6
	電話番号	☆☆☆-☆☆☆☆	電話番号	###-####
	FAX番号	☆☆☆-☆☆☆☆	FAX番号	###-####

会計責任者は、代表者・連絡担当者との兼務はできません。

緑いきいき助成金助成開始 1 年目

申込区分	B - ① 区分	助成 申込金額	200,000 円
助成 申込 事業	<b>A 市民参加による地域福祉推進事業</b> ホームヘルプ・家事援助 デイサービス・サロン 会食会・茶話会 送迎・外出支援 食サービス 視覚・聴覚障害者 その他 ( )		A-① A-② A-③ A-④ A-⑤
	<b>B 障害当事者活動</b> リハビリ教室 訓練会 青年学級 趣味 研修事業 作業実習 日帰り・宿泊ハイク その他 ( )		B-① B-② B-③ B-④
	<b>C 福祉のまちづくり活動</b> 施設活動支援 手話サークル 布(木)のおもちゃ・えほん 日本語ボランティア セルフヘルプグループ プレイパーク 障がい者グループ活動の支援 講演会・研修会 その他 ( )		C-① C-② C-③
	<b>D 特別助成 1</b> 緑区全域を対象とした会員 200 名以上の福祉団体で行う研修、福祉イベント事業		
	<b>E 特別助成 2</b> 地区連合自治会全域を対象とした会員 100 名以上の福祉団体が行う研修、福祉イベント事業		
	<b>F 特別助成 3</b> 調査研究、新規事業の立ち上げ資金、先駆的事业の取り組み資金		
登録・参加数	サービス利用者または障害者 14 名 / 担い手やボランティア 12 名 / その他 (家族・講師等) 9 名		

申込をする事業、1つだけに  
○をつけてください。

助成条件にも  
忘れずに○を  
つけてください。

\* 助成対象となるのは 1 事業のみです。  
該当する事業及び助成条件を丸で囲ってください。

■事業の趣旨・目的についてご記入ください。

父母やボランティアが協力し、いろいろな活動を通して、知的障がい児者の生活自立のために、必要な訓練を行う。また、家庭以外での居場所作りや交流の場とする。

■事業の内容 (年間の事業内容を簡潔に。詳しくは別紙「年間事業計画書」にご記入ください。)

月3回~4回 土曜日 9:30~12:00 〇〇山福祉ホーム・〇〇山地域ケアプラザにて  
リズム体操、絵画教室、調理実習など

収支予算書（案）

（単位：円）

科 目		予 算 額	説 明（内訳・算出根拠）	
収 入	緑いきいき助成金 ①	200,000	緑いきいき助成金 申込額	
	自主 財 源	サービス利用者の利用料 障害当事者の会費	574,000	参加料@1,000円×14名×40回 年会費@1,000円×14名
		担い手・ボランティアの会費等	24,000	年会費@2,000円×12名
		他からの助成金・補助金	0	
		その他（ ）	9,600	バザー売り上げ@8,600円 黄色いレシートポイント 1,000円
		自主財源計 ②	607,600	
	小 計 ③（①+②）	807,600	（小計に対する自主財源の割合： 75%）	
	前年度繰越金	9,310	（収入合計に対する前年度繰越金の割合： 2%）	
	積立金			（ 1 年目）オープントースター購入のため
	収入合計（③+④）		826,910	
支 出	助 成 対 象 経 費	コーディネーター 人件費	0	
		専有の拠点整備 と改修費	0	
		活動費	480,000	ボランティア謝礼@1,000円×12人×40回
		活動場所の維持費	40,000	会場費@1,000×40回
		物品購入費 （除：食材費・パーティ等飲食経費）	60,000	楽器@30,000円（うちポイント1,000円） 教材@30,000円
		謝金	20,000	講師謝金@10,000（@5,000×2h）×2回
		通信運搬費	33,120	郵送料@92円×30人×12回
		車両経費	100,000	バス借り上げ代@100,000
		保険料	7,800	ボランティア活動保険@650×12人
		印刷費	10,000	コピー代@10円×1,000枚
小 計		750,920	助成対象経費総額が 申込額を上回ること。	
助 成 対 象 経 費 外	次年度繰越金	47,990		
	次年度積立金	10,000		（ 2 年目）オープントースター購入のため
	食材費・パーティ等の 飲食経費	2,000		交流会菓子代@100×20人
	謝金・保険料等の自主 財源負担分	4,000		講師謝礼@2,000円(@1,000×2h)×2回
	その他（ 会議費 ）	12,000	お茶@100×10人×12ヵ月	
支出合計		826,910		

記入例

※収入合計と支出合計は同額になります。説明部分は、内訳・算出根拠も必ず詳しくご記入ください。

## 科目の説明と対象経費・対象外経費

収入	<b>緑いきいき助成金</b>		緑いきいき助成金申込額
	(総事業費の20%以上である事) 自主財源	<b>サービス利用者の利用料 障害当事者の会費</b>	サービス利用料、障害当事者の会費、利用会員が支払う入会金、年・月会費など
		<b>担い手・ボランティアの会費等</b>	担い手・ボランティアが支払う入会金、年・月会費、賛助金など
		<b>他からの助成金・補助金</b>	緑いきいき助成金以外の助成金・補助金
		<b>その他</b>	上記以外の収入(寄付金・バザーの収益金など) 各種ポイントカードのポイント(現金化した額)
	その他	<b>前年度繰越金</b>	前年度からの繰越金(ただし、総収入合計の25%以内) ※小数点第1位を切り上げ(前年度繰越金÷収入合計×100)
<b>前年度積立金</b>		積立金については事業実施にあたって必要不可欠な物などを購入する場合に認める。ただし5年間を上限として、何のための積立金かを申込書に明記する	
支出	助成対象経費	<b>コーディネーター人件費</b>	・事業に関するコーディネーターを行う者の人件費
		<b>専有の拠点整備と改修費</b>	・専有の活動拠点の建築、改修工事費など
		<b>活動費</b>	・活動に関わる交通費、ボランティア謝礼、スタッフ人件費など
		<b>活動場所の維持費</b>	・活動場所の家賃、借り上げ料、施設利用料・活動場所の光熱水費・専有の活動拠点取得に関わる固定資産税 ※事務所と活動場所が同一住所である場合は、面積按分する。
		<b>物品購入費 (食材費・パーティ等の飲食経費は除く)</b>	・活動に必要な物品の購入経費 ※ただし、任意団体の場合はその帰属について団体間で申し合わせがされていること、一個人に帰属することがないことを確認する
		<b>謝金</b>	・講演会や研修会、シンポジウムなどにおける謝金、訓練会などの技術指導料
		<b>通信運搬費</b>	・郵券代、電話代、インターネット利用料など
		<b>車両経費 (事業に関わる車両に限る)</b>	・ガソリン代、車検・整備費、車の借り上げ料、年間を通した事業における自動車税、駐車場借り上げ料、車両購入費 ※自動車税、駐車場借上料、車両購入費については、団体所有の車両でもっぱら当該事業のために使用する車両に限る ※任意団体の場合は、車両の帰属については、団体間で申し合わせがされていること、個人に帰属する事がないこと。
		<b>保険料</b>	・ボランティア活動保険、在宅福祉サービス総合補償、行事保険など ※送迎事業における個人所有の自動車保険は除く
		<b>印刷費</b>	・会報、イベントの案内、記念誌、シンポジウムの成果、調査研究の成果の印刷経費
	助成対象外経費	<b>次年度繰越金</b>	・次年度繰越金
		<b>積立金</b>	・積立金は、5年間以内とし、積立年数と目的を明記すること
<b>食材費・パーティ等の飲食経費</b>		・食事サービス・サロン等で使用する食材・飲み物・調味料等 ・クリスマス会・キャンプ等で購入する食材・飲み物・調味料等 ・レストラン・宿泊先等での食事代等	
<b>諸謝金・保険料等の自主財源負担分</b>		・P7の基準額を超えて支払う場合の諸謝金や保険料	
<b>他団体への会費</b>		・連絡会など他団体へ払う会費	
<b>会議費</b>		・助成対象事業以外にかかる打合せの施設利用料、会議に伴う経費(役員会等)	

月	日時	会場	内容	参加人数 (サービス利用者数・ 障害当事者数など)	備考
4	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	12人	随時受付 月曜～金曜 9:00～18:00
5	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	10人	
6	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	15人	
7	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	10人	
8	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	5人	
9	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	10人	
10	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	13人	延べ人数ではなく、 利用者の実数であること。
11	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	12人	
12	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	12人	
1	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	5人	
2	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	15人	
3	毎月20回程度 日時は依頼内容 によります。	利用者宅	高齢者や障がい者を対象 とした家事支援	10人	
合計	240回		$129 \div 12 = 10.75$ 小数点以下第1位 四捨五入 整数で表示	129人	参加人数は 28年度実 績より予想。
平均	20回			11人	

\* 依頼内容に回数や人数が定まらないものであっても、前年度の実績などをふまえて、予定をご記入ください。

\* 利用者人数には、担い手となる講師やボランティアは含まれません。(記入は不要です。)

■ 省略形での表記(「//」「同上」等)の使用はお控えください。

■ 日時につきましても予定でかまいませんので必ずご記入ください。

# 年間事業計画書

## 記入例

## B②区分の例

☆月に2回のリハビリ教室。利用登録者は15名。

月	日時	会場	内容	参加人数 (サービス利用者数・ 障害当事者数など)	備考
4	13日(木)	〇〇自治会館	・リハビリ体操 ・ちぎり絵 ・水墨画	30人	
	27日(木)				
5	11日(木)	〇〇自治会館	・リハビリ体操 ・グラウンドゴルフ	30人	
	25日(木)				
6	8日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・グラウンドゴルフで 小学生との交流会	30人	参加した1ヶ月間の 当事者のべ人数。
	22日(木)	☆☆小学校			
7	13日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・音楽を楽しむ	30人	
	27日(木)				
8	24日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・ちぎり絵 ・水墨画	15人	
9	14日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・外出レク説明会	27人	
	28日(木)				
10	12日(木)	集合 ☆☆地域 ケアプラザ	外出 レクリエーション (鎌倉散策)	30人	
	26日(木)				
11	9日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・年賀状づくり	15人	第4木曜祝日の ため休み。
12	14日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・クリスマス会	15人	年末のため休み
1	11日(木)	〇〇自治会館	・健康体操 ・書道 ・カルタ大会	24人	
	25日(木)				
2	8日(木)	〇〇自治会館	・健康体操  ・豆まき	23人	
	22日(木)				
3	8日(木)	〇〇自治会館	・健康体操  ・カラオケ大会	27人	
	22日(木)				
合計	21回	296人÷21回=14.09 小数点以下第1位 四捨五入 整数で表示		296人	
平均	1.75回			14人	

\*参加人数は、当事者のみです。担い手となる講師やボランティアは含まれません。  
(記入は不要です)

■ 省略形での表記(「//」「同上」等)の使用はお控えください。

■ 日時につきましても予定でかまいませんので必ずご記入ください。

